

令和6年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	教育委員会事務局スポーツ振興課
施設名称	24	東京都台東区立社会教育センター清島温水プール	指定管理者	J N共同事業体
選定方法	☐ 公募 ☒ 継続特例 ☐ 非公募		指定期間	R4. 4. 1 ~ R9. 3. 31

1. 施設及び事業の概要

(1)	[設置目的]	区民の身近なプールとしてスポーツ振興を図るだけでなく、健康づくりやリハビリ等、健康増進を目的としたスポーツ運営を行う。
(2)	[所在地]	台東区東上野6-16-8
	[規模]	25m×15m（7コース） 延べ床面積1,906㎡
(3)	[委託事業]	区民のスポーツ活動への施設提供、スポーツ活動に関する資料の収集及び情報の提供、施設利用者のスポーツ活動に対する指導・助言及び相談、清島温水プール教室の実施
	[自主事業]	各種水泳教室及び物品（冷菓）の販売、レンタル品
(4)	[利用者]	区内在住・在勤・在学者
	[利用料金制]	☒ 有 ☐ 無
(5)	[開館日・時間]	第1・3・5月曜日（祝日除く）・年末年始（12/28～1/4）・設備点検日を除く毎日 9時～21時
(6)	[人員体制]	23 名 （内 訳） 責任者1、副責任者1、受付（アルバイト）3、受付兼監視員（アルバイト）6 監視員（アルバイト）12 （前年増減） 3名減（受付（アルバイト）1減、受付兼監視員（アルバイト）1増、監視員（アルバイト）3減）

2. 予算決算

		R4予算	R4決算	R5予算	R5決算
収入	委託料（指定管理料）	57,225,000	57,225,000	61,267,000	61,267,000
	利用料金収入	23,376,000	15,287,000	23,376,000	19,311,750
	その他収入（ ）	0	0	0	0
	計	80,601,000	72,512,000	84,643,000	80,578,750
支出	人件費	41,847,000	42,056,235	42,132,000	41,231,853
	光熱水費	24,354,000	28,876,564	28,111,000	24,964,511
	維持管理費（委託料・賃借料）	9,722,000	9,461,500	9,722,000	9,430,740
	修繕費	815,000	1,278,310	815,000	0
	事業費	1,860,000	1,897,200	1,860,000	1,850,000
	その他支出（印刷、広告宣伝費等）	2,003,000	1,910,133	2,003,000	1,995,145
	計	80,601,000	85,479,942	84,643,000	79,472,249
収支			-12,967,942		1,106,501

3. 活動指標

	単位	（目標値）R7年度	R3年度	R4年度	R5年度
開館日数	日	321	285	320	327
区委託教室	教室	8	8	8	8

4. 成果指標

	単位	（目標値）R7年度	R3年度	R4年度	R5年度
利用者数	人	71,000	44,457	56,138	65,056
区委託教室参加人数	人	1,850	1,196	1,351	1,542

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

光熱費等の支出削減に努めたことで、黒字化を達成した。また、課題であったホームページの修正については、利用者の利便性向上のために表示方法を工夫するなど、適宜改善に取り組んでいる。一方で、第三者評価の指摘事項である施設共通の個人情報保護方針作成等の対応は、現在までに実施されていない。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
19 / 20 点	事業計画書等の区との必要な手続きを適切に行うとともに、日頃から区との情報共有に努めており、適正な管理を行っている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
18 / 20 点	区民の身近なプールとして日常的に親しめるよう施設を運営するとともに、水泳事業等において、区と連携し、様々な利用者のニーズに合わせた事業を実施している。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	不具合が生じた際には、区と連携し早急に修繕するとともに、日頃より予防保全及び計画的な保守管理に努めている。また、施設内の利用状況に合わせて空調稼働時間を調整するなど、光熱費等の削減にも努めている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
14 / 20 点	施設利用者より、個人利用枠が少ないとの意見が区や指定管理者に寄せられたことから、プール全面を貸し切った自主事業の見直しを行い、一部レーンでのみの実施とするなど、利用者の要望に真摯に対応を行っている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	利用者目標値の未達成による利用料金収入の減少はあったものの、光熱水費及びその他支出の削減に取り組んだことで決算額が予算額を下回り、コロナ禍以降、初めて黒字化を達成した。

(6) 優れた取り組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
10 点	水泳事業等において、スポーツクラブ運営のノウハウを活用し利用者の様々なニーズに合わせた教室を実施するなど、創意工夫により事業を展開し、利用者満足度の向上に努めた。

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)		
良好 (97 / 110点)	【所見】 水泳事業等において、スポーツクラブ運営のノウハウを活用し、様々なニーズに合わせた取り組みを実施している。また、創意工夫により事業を展開した結果、利用者満足度に繋がり、高い成果が認められた。	【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 今後、更なるサービス向上に努めるとともに、施設利用率の向上や自主事業利用者の増加に向けた工夫が必要である。施設共通の個人情報保護方針の作成についても早急に対応する必要がある。